

2021-04 2021.05.18

## 2021年5月（役員会） 議事録

令和3年5月18日（火）児童館にて

出席者；坂口、篠原、荻生、笹澤、半田、鈴木

配布資料；第4回役員会会議次第、個人情報について、第39回総会議事録、ネットワーク通信 No.5 原稿、  
緊急時お助けマップ

### 議題

#### ① 「緊急時お助けマップ」印刷配布について

・1500部作製、印刷代1万円プラス折り代千円

・東2丁目第2土曜日の役員会に持ち込む（？）（5/22までに）

五十塚 35部 稲1区30部 稲2区 120部 稲3区100部

\*区会へは5月中配布

ポスティング分 他について：小学校はPDFでデータとして渡す。（印刷して児童への配布も考慮）

中学校、茗溪学園、企業1部 市役所 社協1部 児童館（6月配布）残り約1000部は6月ポスティング

#### ② 防災関係の今後の予定

・7、8月中 きずな内部連絡網 & 官公庁他を加えた連絡網（更には要保護者情報とその連絡網）←？

・8月個人情報を守る訓練

#### ③ きずなネットワーク運営協議会の構成について（きずなって何なの？何やっているの？）

そろそろきちんとした会則をまとめる必要があるのではないかと？個人情報を集めて管理・更には共有となるとしっかりした位置づけ、指針、管理形態を作成して確実に保護していかななくてはならない。

・個人情報の**共有の範囲**、区会、民生委員の位置づけ（現状の曖昧な団体が情報管理して良いものか？）

・きずなの防災以外の動きは？；地区の高齢者の様子の情報交換。高齢者への有益な情報提供。

・会則に載せる「活動の目的・種類」の検討。「個人情報の問題」の明文化。

⇒（個人情報に限らず地域のことを）集める、広める

⇒今やっていること やりたいこと でもまだできないこと。のリストアップ

@個人情報を**共有の必要は無い**のでは？（危機、緊急の場合は連絡を取り合うことで解決するのは？）

@あえて**情報整備はしない**。ご近所情報までは OK だが地図に一覧表化する場合は**名前の載るすべての人の同意が必要**。

作った場合のメリット；

作らない場合のメリット；

←は次回までにそれぞれ考える。

@きずなは個人情報マップを作らなくても地域間の情報の流れ（誰がどんなことを知っているのか？誰に聞けばわかるのか？）を掴んでおくのみで書面、ファイルにはあえてしない。

@必要な時に引っ張りだせるネットワークの構築。

\*「緊急時お役立ち情報マップ」の活用の集会を企画したい

⇒コロナが収まったら AED の利用体験会も含めて。

小中学校の AED を外に出して 茗溪学園のような形式にしてもらい働きかけをする。

（現在の AED の保管位置が使用の現実味がないことを市役所に働きかける）

@HP のためにこれまでの写真データを原田さんに渡す。

**次回は定例会予定 6月15日（火）10:00～児童館**